



▲メーシジャー

主な内容

一般質問	2～11P
嘉数 義光／松田 義政／仲間 政治／仲間 昌信／大城 政敏 伊芸 孝／東 寛治／大城 一之／伊芸 政男／崎浜 秀幸	
平成24年第1回定例会・議決結果	12P～13P
平成24年第2回定例会・議決結果・傍聴案内	14P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成24年第1回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



嘉数 義光 議員

庁舎の増改築等
について増改築に際し計画案
はあるか町 長
具体的な計画はない嘉数議員 機構改革に係る
分野の検討委員会のメンバ
ーを伺いたい。儀武剛町長 機構改革に関
する検討委員会は、新たに
課を設置する委員会を3つ、
住民生活課と保健福祉課の
事務分掌を見直す委員会を
1つ設置。それぞれ副町長が委員長を務め、委員には
各課の所管係長以上の職員
を充てております。嘉数議員 検討委員会での
課題は。

町 長 商工観光課(仮称)

設置検討委員会では、ギン
バル訓練場跡地及び億首川
周辺の整備を進め、町の観
光産業を育成しながら課の
設置を検討してまいります。上下水道課(仮称) 設置
検討委員会では、上下道業
務と農業集落排水事業の統
合を行い、運営管理の効率
化を図ることを検討した。今後は、早期に設置できる
よう取り組んでまいります。
子ども支援課(仮称) 設置検討委員会では、現在国
において子ども・子育て新
システムの導入に取り組ん
でおり、その影響を受ける
ため施策に注視しながら取
り組んでまいります。町民の保健予防に係る事
務分掌等検討委員会では、住民生活課の国保事業と保
健福祉課の保健予防に係る
業務を統合し効率的な業務
を推進するため、業務の見
直しを行った。今後は、分散している業務を一つの庁
舎に統合できるような執務
室の配置についても検討し
てまいります。嘉数議員 増改築の計画案
と、増改築とあわせて駐車
場の増設の計画はあるか。町 長 庁舎の増改築及び
駐車場増設について、具体
的な計画はありません。

雇用対策について

人材育成のための
各種研修会の内容は町 長 ホームヘルパー2級資
格取得講座、健康運動
実践指導者養成講座な
ど嘉数議員 雇用創造推進
事業の導入などがあるが、
どのような事業なのか。

町 長 本町単独による協

議会を立ち上げ、これまで
の実績を踏まえて当該事業
に応募し、ギンバル訓練場
跡地利用で想定される事業
や、町民のニーズに即した
事業が実践できるよう努め
ます。嘉数議員 施政方針にあり
ます、ギンバルに必要な人
材を育成したい。これはど
の課でやるのか。

池原均産業振興課長 町単

独で雇用対策推進協議会を
立ち上げ、その中でギン
バル訓練場の職種を公表し
いろいろな免許を持ってい
る方々を人材登録していく
という事を、産業振興課と
基地跡地推進課、連携して
取り組んでいく。嘉数議員 失業対策事業に
ついて、平成24年度一般会
計予算の大幅な削減理由は。町 長 失業対策事業につ
いては、町単独予算と沖縄
県緊急雇用創出事業で実施
してきた。平成24年度予算においては、沖縄県緊急雇
用創出事業の終了に伴う減
と、同事業の労務単価や雇
用期間の見直しに伴う減が
あります。町単独予算による失業対策事業は引き続き
実施してまいります。保健福祉センター中庭
広場の拡張について

埋め土し、憩いの広場

として活用してはどうか

町 長 違う形でできるのか、
担当課に検討させたい嘉数議員 福祉センターの
中庭広場は、広場としては
狭く有効活用するためにプ
ール横から図書館裏のスペ
ースを埋め土して活用して
はどうか。町 長 地域総合整備事業
債で整備したものを変更し
て進めるのは厳しい。実際
その広場の活用がどうい
った活用のされ方をし、違
う形でできるのか担当課に
検討させたい。



松田 義政 議員

平成24年度施政方針 について

パブリックコメントを
制度化させるためには

町 長

条例・規則・規程等
の中で制度設計し対
応していく

松田議員 フェイスブック
を積極的に活用した町づく
りに取り組むと表明したが、
その詳細は。

儀武剛町長

フェイスブッ
クでは、町の情報を発信し
たり、国内外に住む金武町
出身者とのネットワークも
構築したりするなど人と人
とが繋がる交流ができます。
また、町が実施する事業を
公開する事でパブリックコ
メントが行え、正論・異論
など意見を出し合い、町づ

くりを一緒に考える事がで
き、町民との協働の町づく
りを推進するツールとして
活用してまいります。

松田議員

フェイスブッ
クも連動させパブリックコメ
ントを制度化させるために
はどのほうがいいのか。体
制づくりをどうしていきたい
か伺う。

町 長

事業実施計画や、
いろんな事業を公表できる
ような条例なり、規則、規
程等の中で制度設計をし、
対応していきたい。

松田議員

牛納棒の整備が
述べられておりますが、そ
の趣旨と費用対効果は。

町 長

億首ダム本体工事
に係る覚書に基づく並里区
からの要望により、整備す
るものです。

松田議員

保健センターの
下の公園、大川公園が近い
こういったものを作る時に
パブリックコメントを募っ
たら、覚書であっても談判
を持ってくる。早目に制度
化し、事業を進めていただ
きたい。

町 長

町としても、各区
との事業の進め方というの

をもっと煮詰めていかない
といけない事と、互いのルー
ルを決めないといけない。
今後、要望事項もしくは議
員からの案件についても対
応できる、その辺のルール
作りで対応していきたい。

松田議員

町建設業者会と
の連携による失業者雇用の場
の創出とあるが、その詳細
を伺う。

町 長

町と金武町建設業
者会において「金武町建設
工事雇用協定書」の締結を
行い、町民の優先雇用の実
効性を高め雇用の場の創出
を図り、失業者対策を推進
するものです。

松田議員

失業対策事業、
このためにいろんな形で町
は管理公社をつくると進め
たと思うが、進捗状況は。

伊芸達博副町長

以前に公
共施設管理公社を検討して
きておりますが、管理公社
を受ける地元の業者がなか
なか出てこない。今後、行
政改革の中でも検討し、早
目に結論を出したい。

松田議員

上水道事業と屋
嘉地区簡易水道事業の統合
について、具体的な考え方

を伺う。

町 長

町としましては、
平成24年度に県企業局から
の受水体制及び料金改定等
の地域説明会を行い、区民
の理解を得た後に上下水道
事業と屋嘉地区簡易水道事
業の統合を進めていく計画
です。

松田議員

屋嘉地区の簡易
水道、企業局の水を買いま
すよね。今の料金体系から
どの程度アップの予定か。

金城栄水道課長

企業局と
調整している状況ですが、
屋嘉区の計画水量は1日8
10トンで、台風時・渇水
時期になると200トンほ
ど足りない状況が発生しま
す。不足分を購入しようと
計画しており、年間300
万円近くかかるという形に
なります。

松田議員

町民と協働の町
づくりの推進と述べている
が、その取り組み内容は。

町 長

町民と町が共に協
力し進める基本理念として、
町民が参画する町政を進め
るものです。今後は、提案
用紙やフェイスブックを活
用したパブリックコメント

を実施して、町の事業実施
計画等を公開し、町民と協
働による町づくりを推進し
てまいります。

松田議員

ゴールドンドリー
ムプロジェクト(仮称)のね
らい及びその内容を伺う。

町 長

億首川周辺の既存
施設と、今後整備される各
種事業が連携を図りながら
一体的に整備する事により
各施設が結びつき、本町の
活性化に繋げる事を目的に
位置づけられるものです。

※牛納棒

武田原に農作業に出た人が
牛馬をつなぐ場所であるこ
とから呼ばれるようになって
たという説がある。
かつて上納を完納した時の
メンダカリの人々のクシユ
カイの場所でもあった。
(並里区誌 戦前編)



仲間 政治 議員

予算編成について

予算計上のあり方は妥当か

副町長

地方財政法第3条に基づき予算措置している

仲間議員 地方財政法第3

条及びその第2項に照らし、億首川プロムナード整備事業にかかわる土地購入、立木補償の予算計上のあり方は妥当か。

儀武副町長 用地購入費は

近隣の鑑定評価額をもとに算定を行い、補償費は損失補償算定標準書に準じて予算計上しております。

仲間議員 一般的な予算計

上の仕方について、支出を考える場合、収入、財源も

考えないといけない。確定していないものを予算計上する根拠はどこにあるかどう。

伊芸達博副町長 億首川プ

ロムナード等につきましては、1次配分とか2次配分とかありまして、その配分の中で要求している。おっしゃるとおり、歳出根拠があれば歳入根拠がないといけない。その配分の仕方、時期的なもの等を勘案した中で予算編成、予算の組み合わせをしていくという事になっております。

仲間議員 予算の計上の仕

方、財政法第3条に照らし合わせて妥当か。

副町長 今回、執行の段階

で計画していた事業を断念したという事がある。予算を措置する場合には、地方財政法第3条に基づき予算措置してあります。

町長の施政方針について

空き店舗対策による実績は

町長 本年度を含め
10店舗の解消

仲間議員 国の事業をあた

かも町の事業であるかのようについて述べているが、心意を伺いたい。

町長 施政方針は、町

政運営の基本方針として予算の概要や主要事業を示すとともに、町内で実施される国・県の事業につきましても町づくりにおける重要な事業であるため町勢発展の展開として施政方針で述べております。

仲間議員 空き店舗対策に

よる補助金の経済効果について、実績を明示し今後いかに推進していくか。

町長 平成21年度から

町商工会へ当該事業に係る補助を行い、本年度を含め10店舗の空き店舗を解消し、商店街の活性化を図ってま

いりました。今後も、町商工会と連携をして空き店舗対策を推進してまいります。

仲間議員 ブルービーチ進入路の法的地位はどうなっているか。

町長 ブルービーチ進

入路は、日米安全保障条約第6条及び日米地位協定第2条に基づく米軍提供施設となっております。

ギンバルの跡地利用について

進捗状況は

町長 ホテルは1社に決定し基本合意書の中で詳細な協議を進める

仲間議員 ギンバルの跡利

用について、進捗状況を明らかにし、当初のとおり進んでいないのがあるか何う町長 公設民営施設である地域医療、ヘルスケアセンター等につきましては、現在造成工事を実施しており、平成24年度に建設工事を実施してまいります。



▲ギンバル訓練場跡地利用計画

公設公営施設である多目的グラウンドにつきましては、人工ビーチ等とあわせて国や県の補助金を活用して整備する予定であり、事業採択に向けて関係機関と調整をしております。

民設民営であるホテルの企業誘致は、1社に決定したところであり、現在その企業と進出意向の確認の覚書締結に向けた協議を行っている状況です。覚書を締結次第、事業計画の内容を確認し商工会との連携や町民の優先雇用などを含めた基本合意書の中で詳細な協議を進めていく予定です。



仲間 昌信 議員

美徳川河川工事及びその
周辺の整備計画について

テントーゲートの設置は

町 長

逆止弁を設置する

仲間議員 親田原潮害防止
のテントーゲートの設置は
どうなっているか。

儀武剛町長 テントーゲー

トの設置目的は、潮害防止
と農業用の取水のためであ
り、区との協議で潮害防止
については逆止弁を設置、
農業用の取水については既
設のかんがい配水を利用す
る事になっており、本設計
には反映されていません。
仲間議員 当局側から設置
してはどうかと説明してい
るが。

宝正徳建設課長

テントー

ゲートについて、県の管理
している河川を調査したと
ころ、定期的な管理や巡視
員の配置、たまった土砂の
除去などの問題があり、水
田に害を及ぼさない逆止弁
を設置ということで設計を
進めております。



▲美徳川

仲間議員 農業機械の洗浄
場の設置の件は。

池原均産業振興課長

伊芸

区の農耕車両というのが稲
の農機具ですので、洗浄場
というのが必要なのか、区
や関係課を含め現状認識し
ながら対応できるものにつ
いては検討していきたい。

仲間議員

コミュニティー

公園の設置計画はどうなっ
ているか。

町 長

近隣に公園が設置
されているため、計画はご
ざいません。

仲間議員

美徳川の国道よ
り下流の転落防止柵はどう
なっていますか。

町 長

国道より下流は護
岸に建物が隣接しており、
車両が通行できる管理用道
路が整備できないため、転
落防止柵は設計に反映され
ておりません。

仲間議員

海浜公園と平田
原（山田川河口付近）を結
ぶ歩道橋の設置はどう考え
ておりますか。

町 長

平成22年度に人道
橋の基本設計を実施し計画
を進めていたが、美徳川改
修の必要が生じたため、護
岸工事の完了に合わせて設
置できるよう計画を変更し
て実施してまいります。

仲間議員

現在の海浜公園
と現在の墓地公園を結ぶ歩
道橋の設置はどう考えてい
るか。

町 長

海浜公園への出入
り口は一カ所しかなく、美

徳川下流域に人道橋を設置
してほしいとの要望があり、
検討したところ通行の利便
性と住宅の多い平田原地域
に近い場所に決定しており
ます。

伊芸墓地公園整備
について

公園整備を図るべきでは

町 長

計画はない

仲間議員

今後、墓地敷地
確保の計画はありますか。

町 長

伊芸のシッチェス園
は、県の許可を受け67基の
墓地区画となっており、現
在空き区画もありますので
増設は考えておりません。
仲間議員 国道側の駐車場
の確保及び整備はどうなっ
ているか。

町 長

平成21年度に駐車
場及び管理道路を整備して
おり、現段階において計画
はありません。

仲間議員

周辺全体を公園

整備するには、用地の確保
が必要であり、付近にある
伊芸保全会所有の山林を購
入して整備を図るべきと思
うが。

町 長

公園整備について、
計画はありません。

仲間議員

公園化は必要で
はないか。

金城健住民生活課長

保全

会のほうで、今後の方針や
町に要望があれば、その時
点で町のほうとしても検討
していきたい。

仲間議員

施政方針の中で
墓地についてのべられてお
り、金武町全体の墓地基本
計画を策定するとあるが、
どういう考えかたで臨んで
いるのか。

住民生活課長

平成21年度
に行った実施調査に基づき、
平成22年度に墓地基本計画
を策定しております。この
計画に基づいて今後、墓地
に関する各地域の意見を集
約し、条例等も整備したい
と思います。



大城 政 敏 議員

大川・慶武田川の水利用について

大川・慶武田川の水を利用しては

町 長
再整備をし、有効利用を含めた対応をする

大城議員

大川と慶武田川の水は、以前は農業用水として武田原地域の水田に利用されていたが、現在ではほとんどが武田原の水路をとおる海に流れている。福花原のように自然の落差を利用して武田原全域にこの水を利用していく考えはないか。

儀武剛町長

大川や慶武田川の水を利用している区域は、管路の経年劣化等により充分な利用ができてい

ない状況がある。同区域の再整備を図り武田原地区全体の公平な水利用の推進に努めていきます。

大城議員

大川・慶武田川の水は、湧水のため石灰分を多く含んでおり、田芋づくりにはいよいとされている。もし、この水を利用するとしたら、既存のかんがい用水の配管を利用する事が可能なのか伺う。

町 長

管路の再整備をする中で、武田原地区への大川・慶武田川の水の有効利用を含めた対応をしていきます。

大城議員

大川や慶武田川の水を利用して既存のパイプの取り換えと、その部分だけをやっていくという事ですか。

池原均産業振興課長

武田原の18ヘクタールについては、管路も整備され喜瀬武原ダムから供給されています。手前側の9ヘクタールの部分については、老朽化しており、その再整備をして、できるだけ大川、慶武田川の水、別の用水も含めて対応していきたい。

大城議員

農業者が望んでいることは、自然な落差を利用して使わせてもらいたいという事です。それができれば、喜瀬武原からきているパイプにつなぎ、大川と慶武田川の水を利用させていく方法はとれないか。

産業振興課長

大川と武田原の高低差は16メートルで、自然流下では4号橋あたりまで行かない。新たな用水も加えないと安定的な供給ができない状況になっています。

農地・草地の面積拡大について

農地・草地を拡大していく考えは

町 長

草地の確保に全力で対応

大城議員

牛を飼育している農家では、草地の拡大がでず経営が成り立つ頭数まで牛を増やせず大変苦労している。町で農地や牧草

地を拡大していく考えはないか。

町 長

新たな牧草地確保につきましては、農薬散布に伴う飛散の影響がない場所の確保が必要となっており、計画的に農薬飛散の影響を受けにくい農地への斡旋を進め、利用権設定事業により草地の集積と拡大に努めてまいります。

大城議員

遊休地を利用すれば、農地・草地を拡大したい人たちに提供できるのでは。

産業振興課長

今、畜産農家の草地面積が、必要面積に比べて低いという状況になっています。農薬散布がかららないような地域のピックアップをし、必要面積にたりのぐらいの草地を、農地の貸し借りを含めて対応していきたい。

大城議員

軍用地でない山林を何らかの形で利用する方法は考えられないか。

産業振興課長

金武町の山林は地形的にやや急傾斜、軍用地以外になると屋嘉区の一部地域に集中しています。現状を考えると、使え

る状況ではない。

大城議員

県道104号線の両端、軍用地と思うが、共同使用という形がとれば草地として利用できる可能性が高いと思うが。

産業振興課長

日米地位協定などがあり、簡単にそこで行えるような希望持てません。今の金武町を見渡した場合、有効活用がどのようにできるかという事ですから、関係機関と私どものほうで話してみたいと思います。

大城議員

軍用地の共同使用や山林の再開発、ギンバル訓練場など農地・草地造成できないか今後、検討してもらいたい。

町 長

草地の確保については、今年度の施政方針でも述べましたとおり、全力で対応していきたい。



伊 芸 孝 議員

平成24年度施政方針 について

権限移譲に伴う組織的
体制は

町 長
配置職員の事務分掌
の見直しで対応

伊芸議員 フェイスブック
の町を宣言しているが、具
体的に説明を求める。

儀武剛町長 フェイスブッ
クを活用すると、町が実施
する予定の事業を公開する
事でパブリックコメントが
行えたり、町の情報を発信
したり、町内外に住む金武
町出身者とのネットワーク
を構築したりするなど、様々
な交流ができます。今後、
町民との協働の町づくりを
推進するツールとして活用

してまいります。

伊芸議員 地方分権と権限
の移譲に伴う町の組織的体
制はどうなっているか。

町長 権限移譲された業
務については、所管課にお
いて配置された職員の事務
分掌を見直しながら対応し
ております。

伊芸議員 健康づくりの充
実において多くの事業を計
画しているが、町独自の取
り組みはあるか。

町長 住民が生涯を通し
た健康づくりが行えるよう
健康福祉まつり、生活習慣
病予防教室などを実施して
おります。平成24年度は、
有線放送を活用したウチナ
ーグチラジオ体操を放送し、
健康づくりの意識向上に努
めてまいります。

伊芸議員 学校教育の振興
と充実の中で特別支援教育
について触れているが、ギ
ンバル跡地で計画されてい
る発達障がい施設との
関連についてどのように考
えているか。

町長 小中学校における
発達障がい児が、放課後や
休日を利用して海洋療法児

童リハビリセンターで教育
を受けられる事により、社
会生活への適応能力の向上
が図られると考えています。

伊芸議員 道路整備、公園
整備等多くの事業計画があ
るが、各種総合計画との整
合性はとれているか。

町長 町が事業を計画す
る際には、第4次金武町総
合計画、ローリング方式に
よる事業実施計画などと整
合性を図りながら実施して
おります。

伊芸議員 墓地用地が不足
しているようだがどう考え
ているか。

町長 町霊園については、
3ヵ所が設置されており、
これ以上の霊園の設置は厳
しい状況です。今後、墓地
に関するルールづくりや墓
地区域の指定等を視野に、
墓地基本計画に基づいて作
成される墓地基本方針と関
連条例の策定に向け取り組
んでまいります。

伊芸議員 米軍軍属の事件・
事故の未然防止の具体策は
どう考えているか。

町長 これまで、講話や
要請等未然防止に努めてき

たが、発生している状況が
あります。今後は、石川警
察署やキャンプハンセンへ
防犯パトロールの強化を要
請し、関係機関と連携を図
り未然防止に努めます。

伊芸議員 青年就農者の支
援策はどうなっているか。

町長 国において、就農
意欲の向上や定着率を上げ
る事を目的にした新規就農
総合支援事業を創設してお
ります。本町においても、
引き続き栽培技術指導等を
実施し、本事業を活用し青
年就農者支援に努めてまい
ります。

伊芸議員 ギンバル訓練場
跡地利用計画の中の就労支
援は具体的にどうなるか。

町長 雇用が予想される
職種等についてはホームペ
ージで公表しております。今
後、職種に応じた企業の就
労計画等の情報提供を行い、
町民を対象とした相談窓口
を設置などの就労支援に努
めてまいります。

伊芸議員 億首ダム建設に
伴う噴水の計画はどうなっ
ているか。

町長 西日本高速道路株

式会社、沖縄交通機動隊と
協議を行った結果、自動車
専用道路でのわき見運転等
による事故の発生が考えら
れることから、高さを抑え
横に広がりを持たせたデザ
インやライトアップを施し
た噴水計画の協議を進めて
おります。

伊芸議員 ギンバル跡地利
用計画内の民間ホテル誘致
の状況は。

町長 企業誘致につきま
しては、審査を行い1社に
決定したところです。現在、
その企業と進出意向の確認
の覚書締結に向け協議を行っ
ている状況です。覚書を締
結次第、事業計画の内容を
確認し、基本合意書の中で
詳細な協議を進めていく予
定です。



東 寛 治 議員

金武町道屋嘉80号線の整備について

予算確保の見通し、着工時期は

町 長
事業採択に至っていない

東 議員
町道屋嘉80号線が整備される事により、交通の安全性、利便性等についてどのように認識されているか。また、建設整備計画の進捗状況、予算確保の見通しや着工時期等について伺う。

儀武剛町長
平成18年12月に地権者へ事業説明を行い、平成19年3月には実施設計が完了しております。平成20年度より国土交通省の補助事業採択に向け調整を行ってきましたが、費用対効果

や緊急性が低い等の理由により事業採択に至っておりません。

本道が整備される事により、利便性や緊急時の避難路として機能する事から引き続き整備に向けて努力してまいります。

東 議員
当初、周辺整備の第9条の予算で防衛と調整を進めると説明があった。その点はどうなっているか。

宝正徳建設課長
当初は、第9条でも計画するという事であったが、平成18年度に設計をした時点で結構な金額がかかるという事もあり、道路整備については国交省の効率補助を活用したいと県のほうに当たり調整した。それで進めるという事でした。

東 議員
実施設計まで入って、できないという事になるとおかしいと思うが。

伊芸達博副町長
町道屋嘉80号線については、断念したという事ではありません。最終的にはいろんな所と調整しながら、アクセスを踏まえ、やっていきたいと思っ

ております。

町 長
将来的に横の道路というのは大事という認識は変わりません。今度、一括交付金やいろんな形で予算もアップしています。そういういった中で努力し、引き続き整備に向けていきたい。

東 議員
ある程度のめどはつかないか。

副町長
議会の最終にローリングを出しますが、町道屋嘉80号線等について折り込めるかどうか再度検討させていただきたい。

金武町地域防災計画の見直しについて

各種表示板の設置状況は

町 長
平成24年度に
低地帯から順に設置

東 議員
新たな防災計画及び防災マップをどのように住民に周知させるか伺う。

町 長
町民向けの防災パンフレットを、防災マップとあわせて全世帯へ配布するとともに、町のホームページやフェイスブックにも掲

載して町民への周知を図ります。

東 議員
町民の防災意識を高めるために、自主防災組織の早期結成と定期的な避難訓練の実施が必要と思うが。

町 長
班単位に自主防災組織の結成を推進し、避難場所を班ごとに設定して防災訓練を行う事で町民の防災意識を高めてまいります。

東 議員
津波発生時の避難体制強化としての各種表示板の設置状況はどうなっているか。

町 長
平成23年度において、各地の標高、標識のデザイン等の調査検討を行いました。それを踏まえ、平成24年度に町内の街灯や電柱等に海拔標識と避難場所の方向を示した標識を低地帯から順に設置してまいります。

東 議員
避難が長時間にわたる場合、飲料水や食料等が必要と思うが、どのように備蓄されているか。また、災害発生時に避難場所への運搬手段、簡易トイレの設置等をどのように行う

のか。

町 長
現在、役場内の倉庫に食料、飲料水など、5000食を目標に備蓄しております。今後、地域防災計画を見直す中で、水やトイレが確保できる避難場所の設置や食料などの物資を避難場所周辺に備蓄する体制を構築してまいります。

東 議員
災害発生時に自力で避難できない災害弱者と呼ばれる人々を安全に避難させるため、災害時要援護者支援体制の強化が必要と思うが、その取り組みについて伺う。

町 長
今年度において要援護者名簿を作成し、災害の種類ごとに対象を絞り込めるシステムを構築しております。今後は、その情報を区長や班長と共有し、地域の人たちが協力し合って避難できるような体制づくりに取り組んでまいります。



大城一之 議員

心のふれあう健康福祉
のまちづくりについて

民営化検討委員会の報告は

町 長

国の助成制度により
効率的な保育運営が
確保される

大城議員 子ども支援課（仮称）の設置検討の結果について伺う。

儀武副町長

子育てに関する業務と子供に関する業務の統合について検討してまいりましたが、国において子ども子育て新システムの導入に取り組んでおり、その施策の影響を受けることから、国の施策に注視しながら取り組んでいきたいと思っています。

大城議員

町立保育所民営化検討委員会の調査報告に

ついて伺う。

町 長 町立保育所の民営化に向けての財政調査、人事調査、認可外保育の実態等について検討してまいりました。その中で、民営化を行う事により国の助成制度が適用される事や、保育サービスと財政運営費等の助成が受けられ、効率的な保育運営が確保される事となっています。

大城議員 町立保育所民営化選考委員会について伺う。

町 長 民営化検討委員会

においての調査結果を踏まえ、民営化には保護者や地域等の意見をくみ取る必要がある。今後、町民への説明会等を実施し、町立保育所民営化選考委員の設置に向け、その移管先の公募要件や選考基準に沿った審査等を行っていくものです。

大城議員 認可外保育施設と町立保育所との格差是正について。

町 長

町では、乳幼児が心身ともに健やかに育成されるよう乳幼児健康診断、職員健康診断、教材費、研修費、食材費、衛生処理

管理費等の支援を行い、格差是正をしております。

健やかで薫り高い教育文化
のまちづくりについて

学校給食での地産地消
の推進は

教育長

関係機関と連携を
図り努める

大城議員 金武幼稚園で行

われている預かり保育について伺う。

仲間一教育長

共働きの家庭等を支援するため、預かり保育を実施している。平成22年度から実施しており、平成24年度も園内・園外保育で安全で安心して過ごせるようにしていきます。

大城議員 幼稚園・小学校

の特別支援教育支援員の派遣について。

教育長 教育基本法第4条

第2項の中で、教育上必要な支援を講じなければならぬとされている事から、支援員を幼稚園・各学校に派遣して、引き続き支援員

の派遣を行います。

大城議員 学校給食での地産地消の推進について。

教育長 引き続き学校給食

に取り入れるとともに、関係機関に年間の食材使用量等の情報提供と農家の生産量等、お互いに連携を図りながら努めます。

大城議員 全天候型陸上競技場完成による競技力向上の推進について。

教育長 陸上競技専任の指導員のもと、陸上競技関係者と連携し、競技力の向上と底辺拡大に努めます。

大城議員 金武町ベースボールスタジアムの運営方法について。

教育長 3人の施設管理人を配置し、施設整備を十分に

に行い、町内外からの利用に対応していきたい。今後、社会体育施設全体の整備が整い次第、運営方法についても検討していきたい。

たのしく暮らせる安心の
まちづくりについて

防災行政無線の導入は

町 長

システムを検討し
早急に取り組む

大城議員 防災対策での海抜標識の設置について。

町 長 各地域の標高等の調査検討を実施した結果を

踏まえ、平成24年度に街灯や電柱等に海抜標識と避難場所を示した標識を低地帯から順に設置していきます。

大城議員 防災行政無線システム導入検討について。

町 長 災害に強い通信システムを検討し、導入に向け早急に取り組んでまいります。

大城議員 地域と連携した避難訓練について。

町 長 班単位に自主防災組織の結成を推進し、防災訓練を行ってまいります。

その他の質問事項

・まちづくりを推進
するために



伊 芸 政 男 議員

海浜公園整備について

屋嘉海浜公園の整備の
進捗状況は

町 長

国有地内に建物等があり、整備計画が進まない

伊芸議員

屋嘉海浜公園の整備について、町は屋嘉区に対して平成14年度に実施設計、平成15年度に工事着手すると回答しているが、その後の進捗状況は。

儀武剛町長

屋嘉海浜公園は、海岸整備事業の後背にある国有地を利用して整備する予定であり、平成17年度に屋嘉海浜公園基本計画業務を行っております。しかし、国有地内に個人の建

物等の一部が27軒建てられている状況があり、国と個人との境界が不明確なため、それらを明確にしなければ整備計画が進まない。今後、解決にむけ取り組んでまいります。

伊芸議員

平成18年度に第4次総合計画の中で、海浜公園の整備については引き続き積極的に推進していくという事で明記されております。早目に事業実施計画に乗せて整備してもらいたいと思うが。

宝正徳建設課長

平成18年度に、27ヵ所の個人の建物等が国有地内に建てられているという事で県及び総合事務局のほうに内容等について調整をしました。国有地に侵害している部分は別にして整備をはかれないかという事で申し出はしましたが、総合事務局のほうとしては解決しない限り認めるわけにはいかないという事がありました。建物については、区長と一緒に現場確認し、早急に解決していくかと協議しております。

伊芸議員

区とも協力体制

を組んで、実現できるように計画を持っていただきたい。

建設課長

個人の建物を外した形での整備ができないか、再度総合事務局と確認をしながら整備に向け取り組んでいこうと思います。

橋梁新設について

前田川人道橋整備
の進捗状況は

町 長

概略設計を完了し、基礎調査業務を実施

伊芸議員

前田川人道橋整備について、平成14年度から屋嘉区の要望事案であり、町も平成23年度当初予算で基礎調査委託料を計上している。その後の進捗状況は。

町 長

平成22年度10月に概略設計を完了し、現在、基礎調査業務を実施しております。今後は、事業実施に向けて取り組んでいきたい。

伊芸議員

国道の橋と土地改良内の橋がかかっているが、この二つの橋の間に

人道橋をかける事により、公民館等へのアクセスや登下校に利用され、利便性が高いと考えるが。

建設課長

現在、基礎調査業務を行っており、その報告書をもとに区長や地域の方々と協議をし、人道橋がいいのか、普通車両も通れるものがないのか、調整を図りながら事業に取り組んでいきたい。

失業対策事業について

失業対策事業について
どのように考えているか

町 長

町単独予算により引き続き実施

伊芸議員

失業対策事業は、平成23年度をもって終了する事になっているが、これまで働いてきた方々は将来に大変不安を感じている状況にある。町としてどのように考えているか。

町 長

県補助により「沖縄県緊急雇用創出事業」

の終了に伴い、平成24年度の失業対策に係る予算は総体的に減となりますが、町単独予算による失業対策事業については労務単価や雇用期間の見直しを行い、引き続き直接雇用により実施します。また、町と金武町建設委員会において、「金武町建設工事雇用協定書」の締結を行い、町民の優先雇用の実効性を高め、一体的な失業対策を推進してまいります。

伊芸議員

これまで事業に従事してきた方々の雇用についても建設業者会に対して、協力的に就労支援をしていただきたいと考えているが、いいて、できるだけ雇用してほしいという内容の協定を結ぼうとしている。詳細については、今後詰めて締結していこうと考えております。

町 長



崎 浜 秀 幸 議員

地域の防犯対策について

町の防犯対策のあり方は

町 長

警察との連携やパトロールを強化し町民の意見を広く募集していきたい

崎 浜 議員

2月21日未明に器物損壊事件が連続して発生した。この件に対し、町民の間で不安の声が聞かれた。町の防犯対策のあり方をどう考えているか伺う。

儀武剛町長

町としましては、警察との連携を強化し防犯パトロールを実施し、町の安全確保に取り組んでいきます。

崎 浜 議員

町長は、ワーキングチームや新任の兵隊に対して講話をなさっている。

今回の事件やいろんな事件が発生した時、疑いの目が兵士に向けられますと述べるべきではないか。

町 長 毎回、その状況に応じた内容を話しています。

過去の我が町でおきた犯罪等、そういった事をやらないうようにと講話の中に織り込んでおります。

崎 浜 議員 監視カメラにつ

いて、設置するべきではないかと質問した時、新開地の業者会と相談したうえで考えたいとあったが、その件について話し合われたか。

宮里安秀企画課長

最初の計画としては、32機程度を交差点部分に設置するという事で進めてきたが、社交業との説明会の中で、個人情報など問題もあるという事からアクティブパーク2台、公共駐車場に2台設置になっております。

崎 浜 議員

金武町の条例集の中に、防犯交通安全対策安全業務嘱託員というのがあるが何名で構成されているか。どのような業務か。

比嘉貴一総務課長

今年度から臨時的任用職員を嘱託

個人情報の取り扱いについて

町民の個人情報は守られているか

町 長 金武町個人情報保護条例に基づいて対応

崎 浜 議員 個人情報の取り

扱いについて、役場にある町民の個人情報を守られているか。個人情報保護条例に基づいて使用をされているか。

町 長

役場の保有する町民の個人情報、金武町個人情報保護条例に基づいて対応しております。

崎 浜 議員

住民の個人情報の管理。どのように行われているか。

総務課長

町では情報公開条例・規則、個人情報の条例・規則を定めた際に各課が持っている個人情報の一覧をつくり、各課で管理することに対応しております。情報公開に基づいて公文書を提出する際には、総務課を経由し、各課の中で個人

情報に当たらないかチェックします。仮に個人情報に関係するものがあれば全部非公開、あるいは一部黒塗りにして公開等対応しています。

金城健住民生活課長

住基ネット関係は住民生活課の職員のほうで管理し、書類等についても鍵付きの保管庫に施錠し管理しております。

崎 浜 議員

審議委員会の設置も条例にあるが、何名構成で、どういった方々か。

総務課長

10名以内で組織し、情報公開・個人情報保護制度に対して見識を有する者等、町長が適当と認めて委嘱するという事になっており、町の方や県内で精通している方々を選任するという事です。

平成24年 第1回 定例会

平成24年第1回3月定例会を、3月6日から3月23日までの日程で開催しました。

平成24年度各会計予算や条例の一部改正などの議案が上程され、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し審議を行いました。

議決結果については、下記のとおりとなっています。

金武町霊園設置及び管理条例の一部を改正する条例については、意見が付された。

その他、平成24年度施政方針や農業関連などに対し、10名の議員が一般質問を行った。

第1回定例会 議決結果

件 名	議決結果
平成24年度金武町一般会計予算	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)
金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (賛成多数)
金武町霊園設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決 付帯意見あり (全会一致)
金武町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町公の施設の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受け入れについて (伊芸地区簡易水道整備工事)	原案可決 (全会一致)
負担付き寄附の受け入れについて (屋嘉地区公民館体育館雨漏り修繕)	原案可決 (全会一致)
金武町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
平成24年度金武町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
平成24年度金武町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
平成23年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
平成23年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
金武町税条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町立公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
金武町立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
沖縄県介護保険広域連合規約の変更に関する協議について	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の認定について (町道金武243号線)	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の認定について (町道伊芸27号線)	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の変更について (町道中川3号線)	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の変更について (町道屋嘉9号線)	原案可決 (全会一致)
第4次金武町国土利用計画について	原案可決 (賛成多数)

平成24年 第1回定例会 議決結果

件 名	議決結果	件 名	議決結果
平成24年度金武町水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)	教育委員会委員の任命について	同 意 (賛成多数)
平成24年度金武町屋嘉地区簡易水道事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	金武町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	無投票 当 選
平成24年度金武町有線放送電話事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)	沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の意見書	可 決
金武町有線放送電話事業財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)	沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請の陳情	みなし 可 決
平成23年度金武町一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)	議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)

議案第6号に対する付帯意見

金武町霊園設置及び管理条例の一部を改正する条例について
(使用者の資格)

第4条第1号中「本町に居住し引き続き10年以上住所を有する者及び昭和20年4月1日以前に本籍を有する者」を「本町に居住し引き続き10年以上住所を有する者」に改めること。

沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の意見書

沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」が2011年7月7日に厚生労働省、援護局外事室に於いて「これから県内で出土する遺骨で歯がある遺骨はDNA鑑定をして下さい」との要請を行いました。これに対する外事室長からの回答は「戦没者の遺骨の身元を特定して遺族の元へ帰す為、沖縄戦戦没者の遺骨は全部DNA鑑定をやります」という回答でした。要請に対する回答としては満足のいく回答でした。しかし、実際に遺族の元へ帰すには、今度は沖縄戦全遺族の側の(希望者の)DNA鑑定の作業を行う必要があります。遺骨と遺族の両方のDNAの照合が必要なのです。このことは日本に於いて初めての事ではありません。シベリアの遺骨に対しては全遺族にDNA鑑定への参加を呼びかけたのです。そのおかげで800体余の遺骨が遺族の元へ帰ることが出来ました。

一方沖縄においては、「ガマフヤー」の要請により2011年2月22日に判明した千葉県朽方精さん一人のみです。沖縄でも同じようにして下さいという要望です。沖縄ではこれまでに出土した戦没者の遺骨は記名の有る遺品を伴ってなければ身元の特定につながらず遺族の元へ帰ることは出来ませんでした。兵隊ですら記名遺品を伴う出土は5%未満で、住民にいたっては皆無です。戦死者の遺骨が遺族の元へ帰るためにはDNA鑑定しかありません。遺族の高齢化を考えると残された時間は多くありません。

よって、戦死者の遺骨を遺族の元へ帰す為、そして国家が国民を戦死させた責任を国家として果たす意味でも、下記の事項が速やかに実現されるよう地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

I 沖縄戦遺族のDNA鑑定を実施すること

平成24年3月23日

沖縄県金武町議会

宛先
参議院議長
衆議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

平成24年 第2回 臨時会

平成24年第2回臨時会を、4月20日に開催した。

本臨時会において、金武町内で発生した米兵による事件に対する意見書及び抗議決議が可決され、臨時会閉会後に関係機関へ手交をおこなった。



沖縄防衛局

金武町内で発生した米兵による事件に対する意見書

去る2月から3月の間に、金武町内で酒に酔った米兵による事件が立て続けに発生した。2月11日には、米兵が民家に侵入した事件が発生し、2月21日には、米兵が飲食店や専門学校の寮の駐車場に止めてあった車やバイクなど計19台のフロントガラスや、サイドミラー等を破壊した事件が発生した。又、3月31日にはコンビニエンスストア内の物品を床に払い落とした米兵が器物破損で、警察に逮捕されている。

金武町は、基地経済からの脱却を目指し、特に観光地としてのイメージ作りに力を注いできた。今般起きた米兵による器物破損等の事件は極めて悪質な犯罪であり、起訴はされていないものの、断罪すべきものであり、これまでの金武町民の努力を粉々に打ち砕く行為は、甚だ遺憾であり断じて許されるものではない。

よって、金武町議会は町民の生命と財産を断固として守る立場から、これら一連の事件に対し、満身の怒りを込めて抗議するとともに、下記事項の早期実現を強く要求し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

1. 被害者への謝罪及び完全な補償をすること
1. 在沖縄米兵に対する飲酒教育及び綱紀肅正の徹底を図ること
1. 日米地位協定の全面見直しを図ること

平成24年4月20日
沖縄県金武町議会

宛先
内閣総理大臣
外務大臣
衆議院議長
参議院議長
沖縄防衛局長
外務省特命全権大使（沖縄担当）

傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

**6月定例会は、6月19日(火)
開会を予定しております。**

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。



金武町議会事務局

有線放送 8-2292

N T T 098-968-2292